

山形大学将来ビジョン

# つなぐちから。山形大学

共育・共創・共生による持続可能な幸福社会の実現



# 山形大学将来ビジョンの発行にあたって

山形大学は、1949年の開学以来、常に、大学の進むべき方向性を自らに問い直しながら、社会の期待に応えるべく全力で教育・研究・社会貢献に取り組んできました。

いま、私たちの社会は、産業構造と自然環境が急激に変化する、予測不能で不確実な時代を迎えています。そして、新型コロナウイルスによるパンデミックは、人と人のつながりに大きな影響をもたらし続けています。しかし、このような将来が見通しにくい状況でこそ、大学は明るい未来への道のりを見定めて、前に進まなければなりません。「山形大学将来ビジョン」は、山形大学が掲げる「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」の3つの使命を果たすために、地域社会と共に歩む大学の真の在り方を心に刻むべく策定したものです。

山形大学将来ビジョンのキーワードは“つなぐちから”です。

明るい未来を切り拓く新たな知・新たな価値を生み出すためには、社会に存在する様々な壁を大胆に軽やかに越えて、人と人、異なる知と知を“つなぐちから”が必要です。大学は、その力を発揮するために存在しています。人新世と呼ばれる激変の時代、いまこそ、大学の存在意義に立ち返り、社会の紐帯となって活躍する大学を目指して、「つなぐちから。山形大学」を本学が描く将来像に掲げたいと思います。

将来像へ向かうためには、大学の在り方自体を大きく変える必要があります。

一瞬のうちに世界中で知が共有される現代社会において、大学が知を占有する教員と学生の「教室」だった時代は終わりました。大学は学生・教職員と地域・世界の多様な人々を時間と空間を越えて“つなぐ”「コモンズ」として、様々な個人・組織に対して質が保証された「知」のサービスを提供する事業体となるべきだと考えています。

山形大学が目指すべき「コモンズ」とは、多様な人々・組織や課題をつなげて、協働で新たな知の創出や問題解決を行う知識集約型社会のグローバルな結び目（ハブ）となること。さらには、世代や立場の異なる地域の人々をつなげて、地域で受け継がれる知識・経験をもとに、新たな価値を生み出す地域コミュニティの拠点（コア）となること。この二つを実現する大学づくりを進めます。

新しい大学の在り方の中で、学生には、山形大学での学びを通じて、幸せな未来を自ら思い描き、他者と協力してそれを実現する力と心を身につけてほしいと考えています。豊かな地域文化と雄大な自然に恵まれた山形こそ、自分らしい生き方を見出す最前線の現場です。キャンパスライフで様々なことに挑戦し、自らの可能性を大きく広げることを願っています。

社会に大きなインパクトを与える真のイノベーションは既存の価値観や施策にとらわれない自由な思索から生まれます。そのために、学生・教職員の自由な発想を尊重し、未踏の課題に取り組む研究を時間をかけて育てたいと考えています。

“つなぐちから”がもたらす未来として、「持続可能な幸福社会」を将来ビジョンの副題に掲げました。幸福社会の在り方には、様々な選択肢が考えられます。幸福の定義も多様、尺度もひとつではありません。山形大学は長期的な活動を通じて、科学的なアプローチで幸福の解明や向上に貢献する大学として、独自のアイデンティティ（存在意義）を確立することを目指します。人口減少社会の先にある持続可能な幸福（well-being）を実現するために、どの道のりを選ぶのか。地域の様々な人々と共に考え、共に働いてまいります。

山形大学長 玉手 英利



# 基本宣言

山形大学は、社会と「共に育ち、共に創り、共に生きる」を实践し、一人ひとりが幸せを手にする世界を目指します。

山形大学は、あらゆる垣根を越えて、

人と人、知識と知識を縦横無尽につなぐちからで、

新時代を切り拓く人材と新たな知を創出し、多様な人々が出会い活躍する「コモンズ」として、地域から愛され、地域と共に発展する大学になります。

## つなぐちから。山形大学

### 山形大学の多様なステークホルダー



共育

共創

共生

地域・世界の多様な人々を  
時間と空間を超えてつなぐ“コモンズ”へ

- 多様な人々・組織や課題をつなげて、協働で知の創出や問題解決を行う**グローバルな結び目**
- 世代や立場の異なる人々をつなげて、地域で受け継がれる知識・経験をもとに新たな価値を生み出す**地域コミュニティの拠点**

### 持続可能な幸福社会の実現 (Sustainable well-being)



【出典】 OECD(2020), How's Life? 2020, OECD Publishing, Paris  
日本語訳は How's Life in Japan? に基づく。

- 幸福社会の在り方には様々な選択肢
- 幸福の定義も尺度も様々



“幸福”へ科学的にアプローチ  
幸福の解明や向上に貢献する大学

# 01 | 教育のビジョン

山形大学は、地域・社会の「コモンズ」として、学生と地域の人々をつなぎ、多様な「共育」環境を生み出しながら、学生が自分の成長を実感できる学びを提供していきます。社会のいかなる変化にも対応できる「深く考え実行する力」と「果敢に挑戦する心」を持ち、他者と力を合わせて持続可能な幸福社会を創りあげる人材を育てます。

## 目標1 ▶ 深く考え実行する力

デジタル社会に適応した「時と場所に制約されない学び」の環境を積極的に整備し、AIの時代を生きる人間としてなくてはならない、自ら課題を設定し、深く考え、実行する力を育てます。

## 目標2 ▶ 果敢に挑戦する心

地域・世界の課題に挑戦する多様な機会を設けて、学生が自分の個性をもとに新たな可能性を発見し、より高い目標へと挑戦する心を育てます。

## 目標3 ▶ 他者との協働

大学と地域が一体となって、健康で活気に満ちたキャンパスライフを実現し、社会の一員として他者と協働する「市民」としての成長を支えます。

# 02 | 研究のビジョン

山形大学は「コモンズ」でつながる膨大な知から、夢に満ちた研究を長期的視野で醸成し、その研究の発展からイノベーションを創出するライフサイクルを構築します。幸福社会を実現するための幸せの素となる知を、あらゆる角度から総合的に創出します。

## 目標1 ▶ 知の探究

研究活動の自主性・自律性を大切にして、地域・社会に変革をもたらす研究成果の創出や真理の探究を行います。

## 目標2 ▶ 持続的な幸福の追求

多様な組織・機関との領域・分野を越えた学術連携を推進し、地球規模・地域規模での持続的な幸福（sustainable well-being）の実現に貢献します。

## 目標3 ▶ 研究コミュニティの創出

長期的視野に立った研究マネジメントを行い、有機的に集合し成長する総合知の研究コミュニティを創出します。



## 03 | 社会共創のビジョン

山形大学は「コモンズ」でつながる地域の人々・組織と共に、幸福社会の活力となる多様な人材と地域に根ざした新たな価値を創出し、頼れる知のパートナーとして、地域の持続的発展を支える社会基盤となります。

### 目標1 持続可能な地域社会の実現

地球的な視野で、地域社会との対話と協働を図るとともに、地域のもつ資源や特性に応じた持続可能な地域社会のモデルを構築し、社会の様々な場でその実現に貢献する人材を育成します。

### 目標2 世界へと広がる価値の創出

山形県全域にわたるマルチキャンパスを「知のアーカイブ」にして、各地域で継承される伝統知とデータ駆動型社会で蓄積される新しい知から、世界へと広がる新たな地域価値を生み出します。

### 目標3 健康長寿社会の実現

幸福な社会の中核となる地域医療を担う人材の育成や最先端医療の提供を通じ、人口減少社会の未来を見通した健康長寿社会の地域モデルを実現します。

## 04 | 経営のビジョン

透明性の高い経営で、社会からの信頼と期待に応え、ステークホルダーが積極的に参画する戦略的経営を推進します。地域の人々がつながり、活動する「コモンズ」として、地域にとって不可欠の存在となる大学を目指します。

### 目標1 信頼と期待に応える経営

機関分析に基づく戦略的な資源配分で学術機関としての機能と価値を高め、コンプライアンスと市民目線の情報公開を徹底して、社会からの信頼と期待に応える経営を行います。

### 目標2 ステークホルダーの参画

経営に参画する幅広いステークホルダーとの互恵的協働関係を構築し、予測不能な時代の変化を乗り越える強靱な存立基盤を確立します。

### 目標3 コモンズとしてのキャンパス

多様な人々が集い、安心安全な環境でのびやかに活動する「コモンズ」として、キャンパスのサービス機能を拡張し、様々なパートナーと共に地域の活性化に貢献します。



## 3つの使命

地域創生

次世代形成

多文化共生

## 5つの基本理念

山形大学は「自然と人間の共生」をテーマとして、次の5つの基本理念に沿って、教育・研究及び地域貢献に全力で取り組み、国際化に対応しながら、地域変革のエンジンとしてキラリと光る存在感のある大学を目指しています。

### ●学生教育を中心とする大学創り

学生が主体的に学ぶ環境を作り、学生目線を大切にして学生とともに成長する大学を目指す。

### ●豊かな人間性と高い専門性の育成

幅広い教養を基盤とした豊かな人間性、高度で実践的な専門性、課題発見と解決能力を養成する教育を通じて、知・徳・体のバランスのとれた人材を育成する。

### ●「知」の創造

人類の諸課題を解決するため、山形大学の強みと特色を活かした先進的研究を推進する。

### ●地域創生及び国際社会との連携

地域に根ざして、世界をリードする大学を目指す。

### ●不断の自己改革

将来にわたる持続的な成長のため、計画・実行・評価・改善の改革サイクルによる大学改革を継続する。

山形大学将来ビジョンに関するお問い合わせ



国立大学法人山形大学 総務部総務課秘書広報室

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号 TEL:023-628-4008 FAX:023-628-4013

Email:yu-koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp ホームページ:https://www.yamagata-u.ac.jp